



議会だより

第14号

みなべ

平成20年5月1日

発行 みなべ町議会
編集 議会広報特別委員会
〒645-0002 和歌山県みなべ町芝742
TEL 0739-72-1334
FAX 0739-72-1335



集団下校する新1年生(南部小)

3月定例会

一般会計83億2,600万円の予算を可決 P2 ~5

一般質問に7人の議員が登壇 P6 ~12

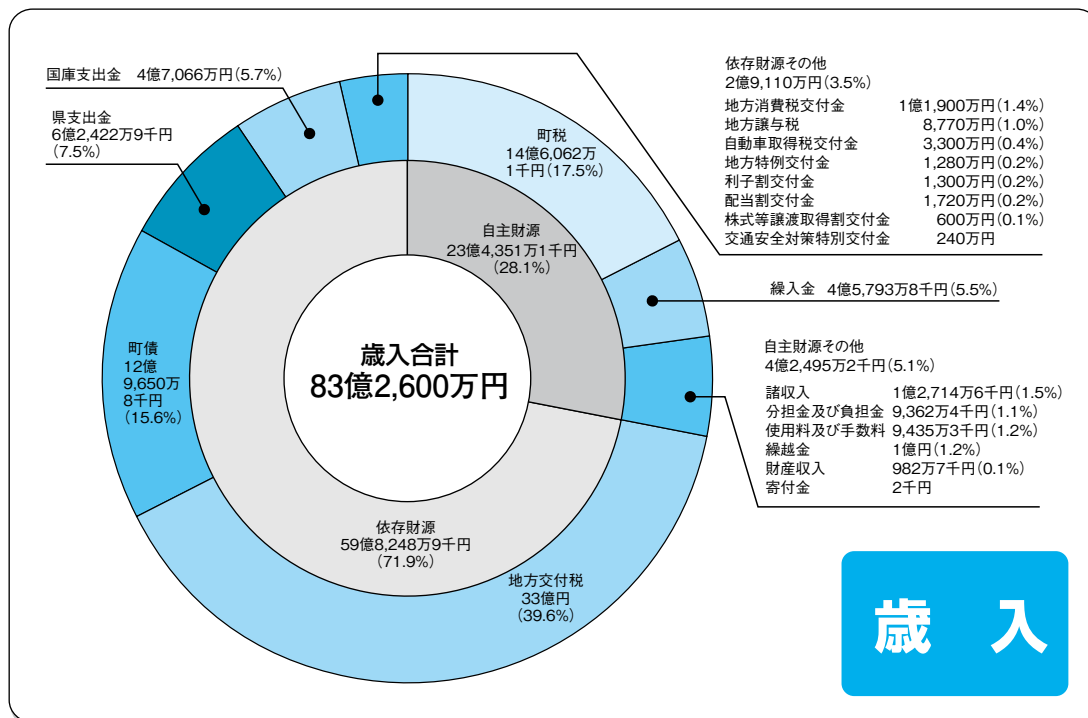
意見書2件を可決 P13・14

議員定数を16名から14名に削減 P15

平成20年度一般会計予算

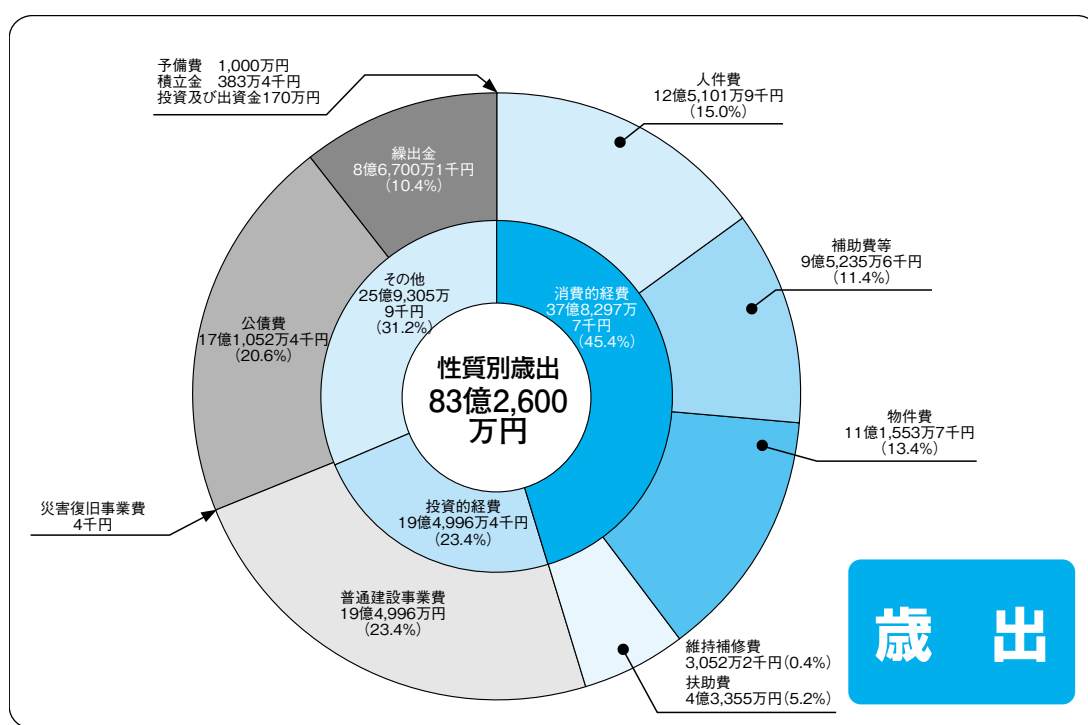
83億 2,600万円

(昨年より12億5,400万円減)



平成20年第1回町議会定例会では、一般会計と9特別会計、水道事業会計を慎重審議の結果、それぞれ可決されました。

一般会計では、国の三位一体改革の影響や、景気低迷で非常に厳しい財政状況の中、昨年の当初予算より12億5400万円の減額予算



となりました。主な減額は、農林水産業費の4億3千万円で、うち南紀用水負担金1億5千万円、林道東神野川木の川線7千万

円、土木費で新殿開南部川線の2億5千万円、町道瀧線7千万円、教育費で校舎改築工事費で約6億円等があります。

平成20年度当初予算総括

(△は減額・率)

会計名	平成20年度	平成19年度	比較	増減率(%)
一般会計	83億2,600万円	95億8,000万円	△12億5,400万円	△13.1%
特別会計	45億6,485万2千円	54億5,413万8千円	△8億8,928万6千円	△16.3%
国民健康保険事業	18億9,341万8千円	19億1,685万6千円	△2,343万8千円	△1.2%
後期高齢者医療	2億3,240万円	0円	2億3,240万円	100%
老人保健	1億2,224万円	12億6,639万6千円	△11億4,415万6千円	△90.3%
介護保険	10億3,235万4千円	9億6,539万6千円	6,695万8千円	6.9%
住宅新築資金等貸付事業	1,328万7千円	1,595万3千円	△266万6千円	△16.7%
鶴の湯	6,929万3千円	6,067万4千円	861万9千円	14.2%
農業集落排水事業	2億7,589万6千円	2億5,739万6千円	1,850万円	7.2%
公共下水道事業	6億8,193万円	7億3,390万1千円	△5,197万1千円	△7.1%
簡易水道事業	2億4,403万4千円	2億3,756万6千円	646万8千円	2.7%
合計	128億9,085万2千円	150億3,413万8千円	△21億4,328万6千円	△14.3%

一方特別会計では、新しい後期高齢者医療保険で2億3千万円の増となりましたが、老人保健で11億4千万円、又公共下水道事業で5千万円の減となり、差し引8億9千万円の減額で、一般・特別会計の合計では21億4千万円の大幅な減額予算となりました。

水道事業会計

収益的収入	1億4,894万9千円	1億6,126万4千円	△1,231万5千円	△7.6%
収益的支出	1億1,796万7千円	1億4,367万1千円	△2,570万4千円	△17.9%
資本的収入	850万7千円	5,270万7千円	△4,420万円	△83.9%
資本的支出	7,202万3千円	1億4,315万3千円	△7,113万円	△49.7%

一般会計歳出の主な事業と予算額

- 議会費…………… 8,369万円 (▲8万円)
- 総務費 7億4,899万円 (▲4,546万円)
 - 地籍調査事業費 …………… 1億4,635万円
 - JR南部駅バリアフリー工事負担金 …………… 2,420万円
- 民生費 14億8,499万円 (4,093万円増)
 - 社会福祉協議会補助金 …………… 3,400万円
 - 乳幼児医療費扶助費 …………… 2,423万円
 - 児童福祉総務費(児童手当) …………… 1億2,900万円
 - 上南部保育所改築工事設計業務委託料 …………… 1,586万円
- 衛生費 9億5,573万円 (▲1,822万円)
 - 公立紀南病院組合分賦金 …………… 1億2,713万円
 - 田辺市周辺衛生施設組合負担金 …………… 1億5,600万円
 - 最終処分場工事請負費 …………… 2億6,158万円
- 農林水産業費…………… 14億6,296万円 (▲4億3,471万円)
 - 日本一うめ産地支援事業補助金 …………… 5,113万円
 - 南紀用水事業負担金 …………… 1億5,531万円
 - 中山間地域等直接支払交付金 …………… 1億5,355万円
- 小倉谷地区農免農道整備事業工事請負費 …………… 5,675万円
- 黒潮フルーツライン区域農用地総合整備事業負担金 …………… 1億4,280万円
- 商工費… 1億4,310万円 (5,651万円増)
 - 国民宿舎露天風呂設置工事請負費 …………… 4,050万円
- 土木費7億1,142万円(▲3億8,095万円)
 - JR南部駅前駐輪場整備 …………… 1,710万円
 - 町道改良工事請負費 …………… 6,800万円
 - 町道名の内線改良工事請負費 …………… 7,558万円
 - 町道新殿開南部川線工事請負費 …………… 9,441万円
- 消防費………… 2億6,076万円 (750万円増)
 - 日高広域消防事務組合負担金 1億9,890万円
- 教育費7億5,378万円(▲5億8,654万円)
 - 南小2号館解体撤去・教育環境整備工事請負費 …………… 1億1,694万円
 - 岩代小学校校舎建築工事実施設計委託料 …………… 2,420万円
 - 高中排水管更生工事請負費 …………… 7,560万円
- 公債費17億1,052万円(1億3,304万円増)
- 予備費…………… 1,000万円

条例・予算について 活発な質疑

みなへ町後期高齢者医療に関する条例の制定や、町条例の一部改正・当初予算の審議は13日から19日まで本会議で行われました。予算については活発な質疑があり、その主なものを報告します。

入札監視員制度について

Q この制度はどのような機能していくのか。

A この委員会は5名の委員で構成され、原則として年2回（9月、3月）の会議を予定しています。既に昨年の9月に実施し、半期分の入札に関する色々な意見がありました。

庁内の公正入札委員会とも連携し、中身の濃いものにしていきたいと思っています。

報償費について

Q 青梅の販売要請の際に、梅酒や梅干加工の指導を盛んに要求されるが。

A J Aと連携をとりながら、第一線の担当者、梅に関する知識も含めてPRに協力して頂く態勢づくりを進めております。

日本一うめ産地 支援事業について

Q 5年の予定が、3

年延長して8年となったが、今後継続していくのか。

A 梅生育不良の現地对

応という重い課題なので、強く要望を続けており、県も取り組んでくれていますので、今回も計上しております。



最終処分場予定地

一般廃棄物の

委託料について

Q 「有料ごみ袋」の実施で、ごみは減少の傾向といわれているのに委託料は前年と同額なのか。

A 一応、前年度と同額を計上していますが、ガソリン等の物価の変動も加味して、適正な額で委託をするように検討してまいります。

防災無線に関して

Q 今回の2地点（島の瀬・西本庄）の予算で

町内の防災無線は網羅できるのか。

A まだまだ難聴地域はあるのですが、今回は

要望のあった2件という事で計上しています。財政的な問題はあるものの、今後重要問題があれば、現地調査をして、難聴地域の解消を目指します。

最終処分場について

Q 繰越分を合わせると5億円規模になるこの

事業の今までの経緯と今後のスケジュールは。

A 18年度の生活環境影響調査が遅れ、19年度の再生工事が繰越したという事ですが、5億あまりの予算で20年度末の完成を目指します。

国民宿舎の

露天風呂について

Q 財政上の問題もあり、簡単に認める訳にはいかないが。

A 露天風呂が出来たら、客が増えるのではなく、今どき露天風呂のない宿泊施設は敬遠されるという事を防ぐとするものです。理事会の決定に強い覚悟も感じられるので、全員協議会での説明も視野に入れ検討してみます。



南高梅

花卉生産施設取り壊し工事について

Q 1棟だけを取り壊しするのに1千5百80万円が必要で、すべてを実施すると相当な費用になるのでは。

A 今回は、1号2号の整備も含んでいるので、その金額になっています。全て取り壊すと約5千万円必要だという設計金額になっています。

Q 鑑定の予算計上と関連して、仮に3千万円の価値しかないと言えが出た場合は、解体費用を計上せずに、そのままの状態で売却するというのが選択肢もあるのでは。

A 最も有利な形で処分をしていく必要がありませんので、今後は人植されている方の権利を侵すことなく、柔軟な考え方で、検討委員会の中でも協議してまいります。

保育所の臨時職員について

Q 給料と賃金の差が1人当り約110万円(年間)もあり、臨時の職員を減らして正規の職員を増やすべきだと思うが。

A あまり好ましい事だとは思っていませんが、職員の削減計画もあり、人事担当課とも協議を重ねてまいります。

地域の中心地にある各学校にAEDを

Q 各小中学校に設置を考慮されないのか。

A 子供の命を守ることを最優先されることを考え、幼保も含め設置していく方向で協議を進めていきたいと思います。

高城中学校排水管更生工事について

Q 排水管の現況は。

A 現在のコルゲート管施工で上流部から約135メートル地点で、グラウンドから28メートル下部で、管がたわんでいます。その辺が一番厄介であり、潰れている部分にあわせて管を決定していかなければと考えています。

Q どのような工法を考えているのか。

A 現況は2メートルのコルゲート管です。少し小さくなりますが、円形の

特殊な管施工を考えています。

岩代小学校建築について

Q 地質調査の為、ボーリングを行った結果はどうか。

A 平成8年に県が地滑り調査を実施しましたが、最近の調査でも細かな砂利、泥の層、一番下の方で粘板岩みだいになっています。あまり良い結果ではありませんでした。

Q 危険な用地の上に再度校舎を建築していくのか。

A 校舎だけでなく、グラウンドや付属施設が必要であり、相当規模の面積が必要になってきます。新たな



高城中の排水管

に、土地を求めていくことについては、物理的にも大変なことであると思っています。

Q 今後の進め方としては。

A 地滑り対策として、今現在やっている修復はやらねばならなく、高圧の水抜き穴を外から掃除を行い、今の位置で何とか最善の方法でと考えています。

道路特定財源問題

道路特定財源暫定税率の期限延長問題は、現在国会で議論が重ねられているところであります。仮に暫定税率がなくなると単に道路整備を止めれば済むということではなく、地方に入ってくる税収が大幅に減少することになるので、大きな影響を受けることとなります。われわれ町民も日常生活を道路に大きく依存しているところから、産業・経済・人・物の流通をはじめ救急医療や防災対策上、住民の安全安心を確保することが困難となることは必定であります。町としては国道・県道・町道の改良事業を進められている最中であり暫定法を延長してでも改良の促進を図るべきと思っています。

町内の国・県道の改良必要事業費は約330億円が見込まれています。

Q わが町における道路特定財源問題の影響は。

A このまま暫定税率が廃止された状態が続く道路関係の補助交付金も同様に廃止されれば、みなべ町の影響額は地方譲与税などでは約6千万円の減収に



岩代小学校

なり、現在施工中の町道名之内線、滝線、新殿開橋梁、小倉谷農免などの補助交付金が4億7千万円の減収になります。道路整備への投資や維持補修が行えなくなり行政サービスの低下はまぬがれません。

一般質問

一般質問は3月11日に7人の議員が行いました。(質問者から提出された原稿とおり掲載しています)



中家克己 議員

今年の梅の作柄について

質問

17・18・19年産の梅の安値定着で農業所得は落ち込み農家の経営は逼迫してきている。今年20年産を迎える花も一月末から二月の寒波でミツバチの動ける日が見当たらないほどだった。まだ花も残っている時期なので予想は困難だと思うが、うめ課で永年研究をかさねた主産地なので今回もお尋

ねしたい。

わが町の作柄、田辺周辺、紀北そして旧正月頃、大寒波、大雪があり多くの死者まで出た中国梅の産地、幼齡果が冷害に遭っていないか、その作柄についてもお聞きしたい。その上で多くの農家が望むもう少し意欲的に梅作りに取り組める生産者価格への見通しについても聞きたい。

町長

議員もおっしゃられ私もすでに申し上げておりますように、梅の経済価格は単に農家だけの経済だけではなく、町内経済に大きく関わっております。町民の購買力の落ち込み、商業への大きな影響、物品の販売から大工さんのお仕事まで、全てにおいて町内の地域経済に影響するのがこの町の特徴でもあります。

作柄ですが二月中旬の満開時の低温と例年のように山が白く映えない、花の勢いが非常に弱かったように思います。不完全花、一回目の生理落果、晩霜など心配しております。価格、相場については昨年来の輸入食料品の食品衛生上の問題から消費者の外国産離れが出ており国産物に向いていることも事実であります。

また梅干の農家の在庫が17・18年産に比べて19年産は農家ストックが減少しておりますので今年20年産梅干の動きが鈍ることはないと考えております。

品質問題、ケシキスイ幼虫対策にも生産者協議会、J.A.業者、町も共に対策を講じ、

生産・販売・品質向上に取り組み町内経済の浮上に努めてまいります。



アカマダラケシキスイ対策

うめ課長

一点目ですが、平野部の花が小さく、低温が続いたので、4月に第一回着果量調査を行いますが、大変きびしい状況ではないかと思えます。紀北、全国的にも気象条件が厳しかったと把握しております。

中国では、一部の情報ですが産地は比較的海岸線なので、大寒波情報の割には被害は聞いておらず順調に生育していると聞いております。



西本庄パイロット



田中昭彦 議員

日本一の梅産地ならば

「古川」の浄化対策は

質問

わが町は、梅生産日本一で、また南高梅の発祥の地と、全国へのPR活動を発信しています。反面町内を流れる水質ワーストワンの古川が存在は、町の恥と思う。その浄化対策を問う。

町長

古川の水質は大問題であり、一つは一般家庭の排水対策です。公共下水道の機能を100%發揮させることが課題です。もう一つの、梅加工の工場排水問題にも取り組んでまいります。



対策が待たれる「古川」と「南部川」

多量の青梅が 河川敷に放置

質問

南部川河川敷に不法投棄された青梅クズは、観光事業を目指すわが町には、イメージダウンになると思うが。

町長

不法投棄は違法であり、こういうことが起こらないように啓発に努め、町民の自覚を促したい。

南部川をきれいに

質問

川の水は生命の根源であり、わが町を流れる南部川をきれいなままで維持することは、私たちに課せられた将来への義務である。それが今や、葦や笹が生い茂り、不法ごみ捨て場にもなり、又山内の川口では水が淀み、昔の面影もない。その対策は。

町長

川をきれいにしていくには、家庭排水、梅加工用排水、農薬類、農地造成等の問題の他、漁業との関係から、川から海へ異物を流さないこと等いろいろあります。生命に一番大事な水であり、県とも協議しながら、浄水には全町挙げて努力してまいります。

裁判員制度が 来年5月から始まる

質問

同制度は、全成人の中から無作為に6名が選ばれ、特別な理由がない限り断ることが出来ない。裁判に慣れていない普通の人の人にとって、選ばれると戸惑いが生じると思います。そこで町民に対し、理解を深める広報が必要ではないか。

町長

私も国民にとって大変大きな任務と思っています。町民の皆さんの認識が必要であり、又専門的になりますので、法務省関係機関と協議しながら、認識を深めるため、啓発を進めていきたいと思っています。



田辺地方裁判所

ごみ最終処分場について



寺本三直 議員

質問

当町を含む十一市町村で紀南環境整備公社を設立し、ごみ最終処分場を建設しようとしています。今後多くの困難、厳しい課題があると思われるが、どのように推進されるのかお伺いしたい。

町長

町としても構成団体でありますから共に取り組んでいくことは初めから申し上げているとおりであります。候補地五ヶ所への調査に入る、入らないと



最終処分場予定地

いう段階になっていきます。今回の理事会で串本町長から調査は受け入れるという表明をされましたので一歩進んだ状況下であります。これから一ヶ所に絞り込んで承諾を得られたとしても、それからの費用のことです。工事の前に補償が出てきます。工事費がどれだけ要するのか、また稼働してからの維持管理の費用等について、今は全く分からないのです。

それから、町有の処分場も巨費を投じて改造中であります。大体20年はもつだろうと思っと思っています。またごみの排出量でありますが、リサイクル法の関係で減少方向にあります。それで色々な事がからんできますので、もつと幅を広く考えていく必要があると思われるかと言つと、そこまでは至っていません。

質問

町立うめ21

研究センターで取り組まれていた、南高梅受粉用新品種の作出に成功され、新品種として登録決定される見込みであると表明されました。今後の苗木育成から販売に至るまで、具体的にどのようなにされるのかお伺いしたい。

町長

新品種「みなべ21」の登録に関連してありますが、平成11年に技術職員を雇いまして、強靱な台木を作ること、南高の交配優良品種を作出する、この2点に取り組んできました。見込みがついてきましたので品種登録の申請をしました。今から三年前でありました。厳格な審査のため何度も調査に来ています。そのような金と時間をかけて作り上げた品種であります。

今後どのようにしていくかありますが、町民関係者に



新品種「みなべ21」

よる管理委員会のようなものを設置して、育成とか提供について一定のルールを作ったうえで活用していきたいと考えています。



梅の木新品種について



園出俊明 議員

黒潮フルーツラインについて

質問

黒潮フルーツライン事業の進捗状況を聞く。果たして予定通り工事は完成するのか。それと、竣工後の道路の維持管理費を考えると、県道昇格への働きかけが必要だと思っが。

町長

元々、日高広域農道構想から出発しているこの農道は、日高町

の原谷から旧川辺町等を経て印南町まで来ています。それをフルーツラインという名目でみなべ町まで結ぼうとしている訳で、これが実現しますと、かつて上洞の方々が2回も陳情にこられた通学、通勤としての利便性や、岩代地区や瓜谷地区の方々の生活文化上のメリットがあると確信しております。将来の町づくりについて大きな役割を持つことになります。

それから管理の面ですが、完



フルーツライン（ビシャコ谷パイロット）

成すると過去の例からみても、みなべ町と印南町が管理する事になるだろうと想定しており、地方交付税算定への影響の観点から、また1.5車線を法面を起してでも2車線にしようと考えているという点からも、県道に昇格ということも考えていません。

産業課長

農業用道路についての進捗率は、事業費ベースで平成19年度末で54%となっています。

期限内の完了の見通しについては、平成21年度完了という事で、法面の対策等で時間を要している部分はあるものの、現時点では平成21年度完了ということの予定変更はありません。

質問

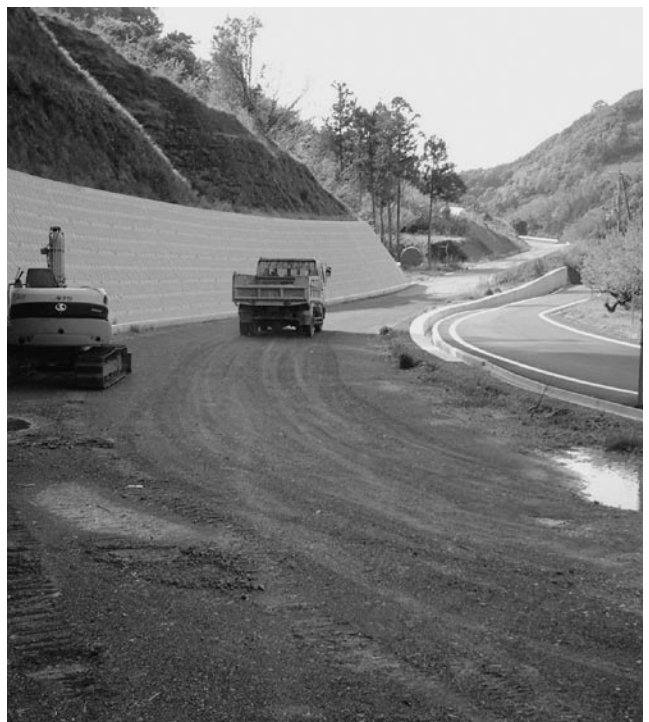
平成21年度完成とすることを前提に同意の印鑑を押している瓜谷地区の方々もおられるので、くれぐれも留意していただきたい。

合併時の構想にもあった東

西の横軸の田辺方面に関しての具体策は。

町長

みなべばかりを意識して、田辺を意識していないというのが本音で、印南の特に上洞とか切目川の方々にみなべへの買い物や通学、通勤の利便性を優先します。



フルーツライン（瓜谷地内）



健康診断について



竹本栄次 議員

基本健診から 特定健康診断に変わる (メタボリックシンドローム)

質問

平成20年度から、40歳から74歳までを対象に、特定健康診断に変わると聞かれました。

町長

この制度を実施するにあたり、町の特定健康診断実施計画を作りましたが、大変専門的になってまいりますので担当課長から詳しく答弁させます。

保健福祉課長

今までの健康診断でしたが特定健康診断に変われば、一律に基本健診の検査をするのではなく、今までの健診の受診状況あるいは問診の結果を見て、最低限必要な問診・血圧・メタボリックシンドローム関係をまず検査して、さらに検査が必要な方は段階を踏んで健診をするようになります。



健康診断

受診率によって 交付金が変わる

質問

特定健康診断の受診率によって国民健康保険の交付金が変わって来ると聞きましたが、町の受診率は何パーセントか。また、何パーセント以上であれば国保の交付金が減額されないのか、基準値を聞きたい。

町長

実施目標は平成20年に、40パーセントの設定をして、24年には65パーセントを目標にしています。町の前年度受診率は約34パーセントでした。

保健福祉課長

健診率は、あと二つの要素が関係してきます。健診後の保健指導の実施率、国では平成24年度には45パーセントを目標にしています。町は現在20パーセントです。もう一つはメタボリックシンドローム該当者を減らす目標です。

今後5年間で1割減らす目標を立てています。平成20年から後期高齢者医療制度に変わる制度の財源として、町の健康保険加入者から約2億7千4百万円、国に支払いをしますが、受診率の状況によっては最大1割の増減が

あります。基準値ですが平成24年度までの健診の推移を見て決まってくると思います。



健康診断

選べる健康診断

質問

健診が変わる機会に、より詳しく調べてもらえる健康診断に取り組んでいます。

保健福祉課長

健診のご相談あるいは指導をさせていただきま。専門の保健師がふれ愛センターに常駐しておりますので、遠慮無しにご相談して下さい。



宮崎常二 議員

上南部保育所移転について

質問

上南部保育所移転について、西本庄グラウンドと決定しているが、あの場所は危険な所と聞いております。グラウンドから200〜300m上流左岸の潰^{ツエ}という所は、保安林になっているが、川幅が狭く、長雨になれば島ノ瀬ダム^{シノセダム}の放流にあわせ水高が増え、グラウンドの方へ流れると思うが、その点どう考えるか。

また、最近不審者が横行する世の中、人通りが少ないのに、園児をどのように守っていくのか、よく考えては。

町長

保護者会の皆さん、保育所の当局側を含めた検討委員会での答申

をいただいていること、これはご理解賜りたいと思います。

潰^{ツエ}という所は、確かに軟らかいですが、保安林に指定し、植林をして管理しています。しかし、今までは大きな地滑りがあった記憶はございません。一の湯の堰を上げれば非常に落差が高いんです。ですから、堰を上げれば、急流になります。西本庄集落内への越流とか、あるいは堤防決壊ということには過去にも前例のないことでもありませんし、考えにくいのではないかと考えているわけです。この問題を広く大きく考える場合に、敢えてそういう



潰^{ツエ} (東本庄地内)

心配をするとなれば、むしろ、現在地の方が危ないんです。それからダムの放流については、自然越流方式ですから、急に下流が増水するという心配のないダムであります。ご指摘事項につきまして、また時間がありますので、もう一度専門的に検討したうえで決めますけども、水の問題、交通の問題、あるいは周囲の問題を考えたときに、そんなに心配したものではありません。もう一度検討してみます。

検討委員会の答申(選定の理由)

- ①敷地、建物、運動場とも広いスペースが確保できる。
- ②周辺環境が静寂であり、特別危険個所がない。
- ③周囲周辺に音声など騒音迷惑をかける心配不要。
- ④構内や周辺の交通安全対策、或いは災害避難対策が容易である。
- ⑤運動会などの場合、隣接する西本庄グラウンドを併用できる。
- ⑥周辺駐車場が併用できる。
- ⑦現在地に建築の場合、用地拡張が至難である。
- ⑧工事中の危険性が避けられる。
- ⑨全体事業費が比較的低廉につくと考えられる。
- ⑩跡地を利用し、保健福祉センター(ふれ愛センター)の駐車場の混雑が解消できる。
- ⑪同じく上南部中学校関係の駐車場に併用も可能となる半面、移転によって、園児の通園距離や通園時間が長くなる地域ができてくることは考えられません。



西本庄グラウンド

いっせい「学力テスト」について



山中邦夫 議員

質問

文部科学省は、昨年にも「学力テスト」を実施するための予算を計上しています。予算は61億8千5百万円です。全国的な学力の傾向を調査するのであれば数パーセントの抽出調査で事足りるので、いっせいテストは必要ないと思います。

しかも、テストにかかる費用のほとんどは、ベネッセ(小学校)と内田洋行(中学校)への委託費です。無駄遣いだと思えます。

そのお金があれば、三千人くらいの教員を増やし、全国の少人数学級実施を早めるこ

とができます。

みなべ町では今年も、この「学力テスト」を実施するのですか。

教育長

国の予算も含めて質問をいただきたいのですが、その件につきましては、予算規模はどの程度で、どこに委託して実施する等については、国の判断であります。そのことにつきましては答弁を控えさせていただきます。

テストを実施するかどうかの最終判断は教育委員会ですべていただくのですが、みなべ町としても「学力テスト」を実施します。



コンピュータ室での国語の授業

全員参加型は一大競争に

質問

テストの対象を全員に広げること、テストの性格は単なる調査ではなく、全国順位がつけ、一大競争に転化する。全員参加、強制型のテストは、どうしても子どもや学校、都道府県の順位をつけてしまうことになる。

昨年のテストの結果を受けて「改善対策」を指示したり、今年のテストのために「テスト前対策」などを指示していませんか。

教育長

国でやることにしては、とやかく申し上げません。テスト結果については、国の公表は、都道府県の平均値だけ、県は市町村、学校単位の公表はしていません。

みなべ町教育委員会も学校ごとの公表は一切しません。テスト前対策は一切していません。もし学校現場でそんなことがやられていけば、厳しい指導をしていかなければという立場です。

紀南環境整備公社による最終処分場建設について

町長が施政方針の中で、紀南環境整備公社で取り組んでいる処分場問題について、「成りゆきによっては、柔軟性をもった対応も必要になってくるのではないかと考えています。」と述べています。

そこで、「柔軟性をもった対応」とはどのようなことなのか、「成りゆきによっては」とはいつ頃の時点を想定しているのを質しました。

町長は答弁の中で、「柔軟性をもった対応」の内容については、今は明らかにできない。又、その判断をする時期については、相手方の迷惑にならないような時点までにしたいと答弁しました。

在沖縄米海兵隊員による 少女暴行事件に関する意見書

議会最終日（19日）に議員
発議で提案され、可決されま
した。

在沖縄米海兵隊員に よる少女暴行事件に 関する意見書

去る2月10日、沖縄県北谷
町で、在沖縄海兵隊キャンプ
コートニー所属隊員による少
女暴行事件が発生した。

女性に対する暴行は、肉体的、精神的苦痛を与えるだけでなく、人間としての尊厳をじゅうりんする極めて悪質な犯罪である。特に被害者が無抵抗な少女であることを考えれば断じて許すことのできない卑劣な行爲である。

沖縄の新聞がまとめた統計によれば、1995年に12歳の少女への暴行事件が起きて以来、2007年までに米軍関係者らによる女性暴行事件は14件、被害者は17人にも及んでいる。

さらに今年1月7日に在沖縄米海兵隊普天間基地所属隊員2人が無抵抗のタクシー運転手を殴打し、金銭を奪つたという強盗致傷事件が発生している。また今回の少女暴行事件直後にも、海兵隊員が民家侵入や飲酒運転で逮捕されて

いる。

日本政府は事件のたびに、アメリカに「綱紀粛正」と「再発防止」を申し入れてきているが、効果はあがっていない。犯罪の根絶には、米軍基地の整理縮小こそが求められている。

今回、被害者が告訴を取り下げ、米海兵隊員が釈放されるという事態となっているが、被害者にかわる抗議の声はさらに広がっている。よって、本議会は、国民の人権・生命・財産を守る立場から、今回の事件に対し嚴重に抗議するとともに、下記事項が速やかに実現されるよう強く要請する。

記

1 米軍の特権を与える日米地位協定の抜本的改定をおこなうこと。

2 実効性のある具体的な再発防止策について万全を期すこと。

3 米軍基地の整理縮小を図るとともに、海兵隊を含む米軍兵力の削減を推進すること。

以上、地方自治法第99条の

規定により意見書を提出す
る。
平成20年3月19日

和歌山県日高郡みなべ町

議会議長 井上 光博

提出先

内閣総理大臣

外務大臣

防衛大臣

沖縄及び北方対策担当大臣

総務文教常任委員会の活動報告

閉会中の委員会活動として、2月21日に県の「防災センター」（和歌山市）と「ひまわりこども園」（美浜町）を視察しました。

防災センターでは、「災害対策本部室」で施設の概要等について詳しい説明を聞きま

した。
その後、センターの各階をまわって、さらに詳しい説明を聞きました。最後に、屋上にあるヘリポートにまで案内をしていただきました。

午後から、美浜町に戻って来て、「ひまわりこども園」を視察しました。

ひまわりこども園は、これまで美浜町内にあった3つの保育所と2つの幼稚園を一つに統合した施設です。

平成14年に「美浜町幼児施設適正化検討会議」をつくって検討を始め、平成18年10月に建設着工、今年4月に開園します。



ひまわりこども園（美浜町）



県防災センター屋上

道路特定財源の確保に関する意見書

議会最終日（19日）に議員
発議で提案され、可決されま
した。

道路は、社会資本生活や活
力ある経済・社会活動を支え
る最も基礎的な利便、安心・
安全な施設であり、地域の活
性化にとって必要不可欠であ
る。

現在、地方においては、高
速道路など主要な幹線道路の
ネットワーク形成をはじめ、
防災対策、通学路の整備や救
急医療など住民生活に欠かさ
ることのできない道路整備を鋭
意行っている。また、橋梁や
トンネルなどの道路施設の老
朽化が進んでおり、その維持
管理も行わなければならない
その費用も年々増大してい
る。

こうしたなか、現行の道路
特定財源の暫定税率が廃止さ
れた場合、地方においては約
9千億円の税収の減が生じ、
更に地方道路整備臨時交付金
制度も廃止された場合には、
1兆6千億円規模の大幅な減
少が生じ、地方の道路財源が
深刻な事態に陥るばかりか、
危機的状況にある地方財政運
営に深刻な影響を及ぼしかね
ないことにもなる。

よって、国においては、現
行の道路特定財源の暫定税率

及び地方道路整備臨時交付金
制度を堅持し、関連法案を年
度内に成立させるよう強く要
望する。

以上、地方自治法第99条の
規定により意見書を提出す
る。

平成20年3月19日

和歌山県みなべ町

議会議長 井上 光博

提出先

衆議院議長

参議院議長

内閣総理大臣

内閣官房長官

総務大臣

財務大臣

経済財政政策担当大臣

国土交通大臣

行政改革担当大臣



福祉環境常任委員会の活動報告

当委員会では、2月18日大
阪府和泉市の和泉エコプラザ、
平井管理型最終処分場、和泉
リサイクル環境公園について
視察研修を実施しました。

和泉エコプラザでは、地域
で出た廃棄物は地域でリサイ
クルということで、高度な選
別技術と加工技術により、新
素材・新原料として再び業界
に循環させているとの事であ
った。

平井管理型最終処分場では、
2重遮水シート（5重構
造・表層遮光マット）を敷
設し、サンドイッチセル工法
（日々覆土）により、いかに
水を浸透させないか、又紫外
線による遮水シートの劣化を
防ぐため遮光マットを入れ、
処分場の中の水はそのまま放
流できないので、基準より厳
しい排水基準を設定するため
に、従来の浸出水処理施設に
RO膜（逆浸透）高度処理施
設を設置して廃水処理をする
など説明を聞いた。

和泉リサイクル環境公園で
は、管理型の処分場として埋
立事業が完了した後、安定期
間を経て農業公園として一般
に開放しています。

ここでは、エコロジカル

ファームとして、有機・無農
薬を基本に花の農場を造って
いて、多目的グラウンドやイ
バント広場を設け、サッカー
やグラウンドゴルフ、幼稚園
の運動会、近隣農家の自作野
菜等の販売にと使われていま
した。

また、公園内のテーブル・
ベンチ・クラブハウス・テラ
ス・緑地部の樹木庭石・農場
の肥料・土壌・花壇など公園
構造の80%は、リサイクル品
を使用していました。



和泉リサイクル環境公園

議員定数を16名から 14名に削減

議会最終日（19日）に、議員定数等調査特別委員会が出された結論にもつき議員定数を14名とする条例改正が議員発議で提案され、可決されました。

提案理由説明

合併をして3年が経過しようとしている去年の4月頃ですが、各方面からの意見として、現在2名の議員が欠員になっているが、議会運営に支障をきたしていないなどの声が聞かれた。

また、今年10月に任期満了による、議員選挙も控えていることなどから、昨年9月に特別委員会を設置し、議員定数等について、特別委員会5回、議員全員会議を2回と計7回の協議を続けてまいりました。協議の中では、現状の16名で良いとする意見や、2名削減案や、4名の削減とするなど、議員それぞれ個別の意見を聞くなどして、議論を重ねてきました。

さて、本来、地方自治法における、みなべ町の議員定数は22名であります。しかし、今回なぜ現状の16名からさらに人数を減らす方向性を選択したのかという理由を申し上げます。それは、ご存じの通り、今の全国の地方自治体における議員の数は、この平成の改革の中、定数減少の傾向にあります。それはただ単に時代の流れというのではなく、地方の行政は中央集権から分権型に移行しつつあります。中央集権型の行政では、全国どの自治体も中央の方針に従い滞りなく行政を運営していくことが要求され、当然、議会の役目もその要求どおりに運営されているかどうかの行政監督機能を中心としたものが要求されていたように思います。

しかし、この分権型行政の確立にあつては、全国議長会の求めによって作られ、第二次地方町村議会活性化研究会から、出されました報告にもありますように、従来からの行政監視機能を、より向上させることは当然のことではありますが、更にこれからは、立法的機能や財政機能の向上をも要求されてくるということでもあります。

つきましては今後、地方議会議員においても、今以上に専門的な能力が要求されてきているということに間違い無いことであり、なお且つ、町財政の現状からみると、議会経費等の増大は、町民の視点からしても、とつてい許され

ない方向にあり、議員を増やし運営していく方向よりも、定数を減らして専門化を図っていくことは、これからの地

方自治の在り方として当然の事であり、今回の、議員定数の削減を選択した基本的な理由であります。

産業建設常任委員会の活動報告

2月12日に委員会を開き、「遊休農地」問題について町当局の取り組みについて説明を受けました。

は50筆近くあり、その実態について説明を聞くと共に、今後どうしていくかについて当局の考えなどを質しました。



遊休農地パンフレット

サークル紹介

習字クラブ



わきあいあいの雰囲気です

南部吟詩会 (詩吟)



練習風景

活動
中央公民館で、第1・第3水曜日練習。毎年の文化展に作品を発表しています。

現在
代表者 前田 喜久子
指導者 大野 こまさ
会員数 9名

発足
平成16年

活動
毎週土曜に午後7時から南部公民館にて練習。
年2〜4回田辺・和歌山の大会に参加。又、FM放送で宣伝中(毎火曜日午後1時)

現在
代表者 浜本 勲
会員数 13名

発足
昭和51年3月
流派 関心流

3月議会は、1年間の事業に対する予算案を全員一致で可決いたしました。
又、全国的な傾向が、最近地方行政に関心を持つ方が増え、今回は多くの方が傍聴に来られました。
この議会たよりは、議会から皆様への広報ですが、町政や議会に対するご意見ご要望等も、お待ちしております。
(田)

あとがき

一言(習字クラブ)

「まなびの日」の制定時に、活動をアピールしました。うまく書けた時の喜びは、何物にも代え難く、お気軽にご参加下さい。

一言(南部吟詩会)

大きな声は、精神的、肉体的にも好く、又対人関係も広がります。年齢不問なので、お気軽にお入り下さい。懇切丁寧にお教え致します。